

2021.9.15

意思がないのに「とる」とは？

自分が宇都宮にいたころ教えていた生徒が教員の試験を受けたそうで、

1次は合格して来月2次の結果がわかる、と連絡がありました。

初めて受けもったのが小5の時なので、かれこれ10年近くになりますか。

当時は都道府県を覚えるのに必死で、

しかも算数が苦手で、泣きながら勉強していたのを思い出します。

同じ中学高校に進んだ3人で成人の日にあいさつに来たのも、もう3年前です。

残りの2人は東大、京大に進学し、まあ、理系なので院に進むのでしょうか。

みんな立派になっていきますね。

今教えている生徒たちも数年後にはあいさつに来てくれるのでしょうか。

年はとりたくないけど、子どもたちの成長した姿を見られるのは楽しみではありますね。

で、なんで年を「とる」というのでしょうか。

「とる」には「自分のものにする」という意味があるのだそうで、

「責任をとる」とか「跡をとる」とかと同じような使い方なのでしょう。

他動詞なのに受け身の形にするとおかしくなりますね、

「年がとられる」

